



“たいせつ”がギュッと。

阪神電車
HANSHIN ELECTRIC RAILWAY

阪神電気鉄道株式会社
HANSHIN ELECTRIC RAILWAY CO., LTD.

〒553-8553

大阪市福島区海老江1丁目1番24号

<http://www.hanshin.co.jp/>

NEWS RELEASE

経営企画室(広報担当)

2016年12月27日

阪神本線連続立体交差事業(鳴尾工区) 2017年3月18日始発から、甲子園駅～武庫川駅間上り線を高架に切替え ～甲子園・武庫川駅間の線路が全て高架となります～

阪神電気鉄道株式会社(本社:大阪市福島区、社長:藤原崇起)では、兵庫県の都市計画事業である「阪神本線西宮市内連続立体交差事業(鳴尾工区)」について、兵庫県・西宮市とともに、2003年度から事業に取り組み、仮線路・高架下り線への切替え(2015年3月14日)を経て、上り線の高架工事を進めてきました。

この度、工事の進捗に伴い、2017年3月18日(土)の始発列車から、甲子園駅～武庫川駅間の上り線(梅田・大阪難波方面行き)につきまして、高架に切り替えて、運行します。

今回の切替えにより、6か所の踏切が除却され、踏切遮断による道路の交通渋滞が解消されるとともに、列車運行の安全性も、一層向上します。

また、新しく上りホームが高架になる鳴尾駅には、下りホームと同様、ホームに通じるエレベーター・エスカレーターを新設します。

この切替え後は、現在の仮上り線路の撤去工事や高架下整備等を行っていくこととしており、事業の完了は、2018年度を予定しています。

切替えの概要は、次のとおりです。

◆高架上り線路への切替えの概要◆

- 1 日 時 2017年3月18日(土) 始発から
- 2 区 間 甲子園駅から武庫川駅西方までの間(約1.87km)

(参考) 阪神本線西宮市内連続立体交差事業(鳴尾工区)のあらまし

1 概要

阪神本線西宮市内連続立体交差事業(鳴尾工区)は、甲子園駅～武庫川駅間の踏切を除却し、高架化するとともに、交差道路や側道を整備することで、道路交通の安全性の向上と円滑化を図る事業であり、都市計画事業として進められています。

- (1) 事業区間 : 甲子園駅～武庫川駅間 約1.87km
- (2) 高架になる駅 : 1駅(鳴尾駅)
- (3) 除却する踏切 : 6か所
- (4) 整備する道路 : 交差道路 9路線(競馬場線、小曾根線など)
側道 5路線(付属街路鳴尾1号線など)
- (5) 総事業費 : 約297億円

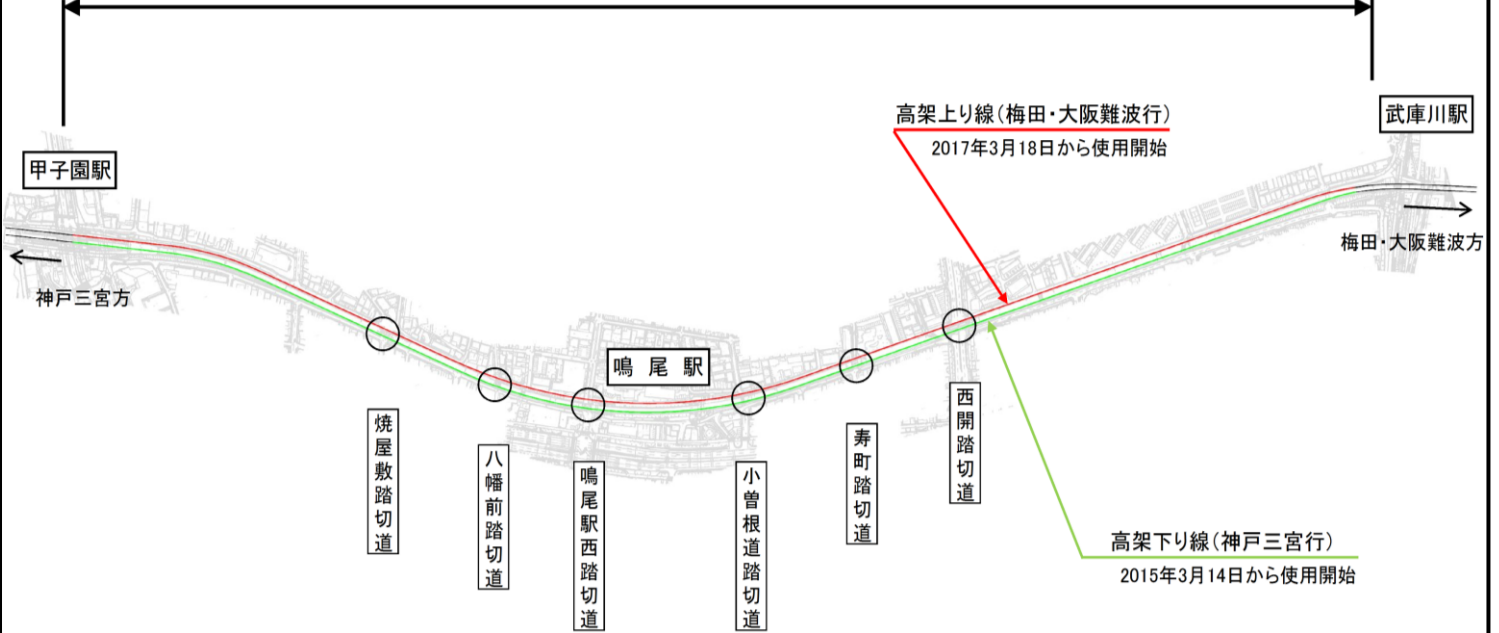
2 事業の経過と予定

2003年	3月	都市計画決定
2003年	9月	都市計画事業認可
2009年	5月	工事着手
2011年	7月	仮上り線路切替え
2012年	10月	仮下り線路切替え
2015年	3月	下り線高架切替え
2017年	3月	上り線高架切替え
2018年度		事業完了（予定）

以 上

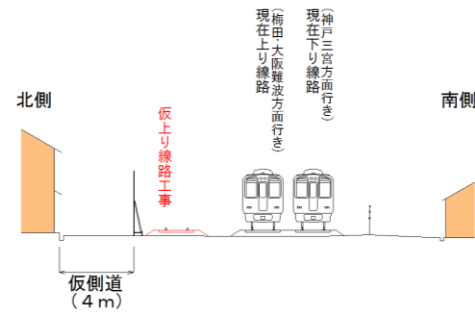
< 位置図 >

事業区間・高架線(上り線)切替区間 約1,870m

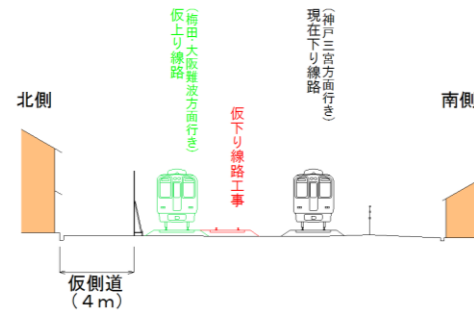


< 切替順序図 >

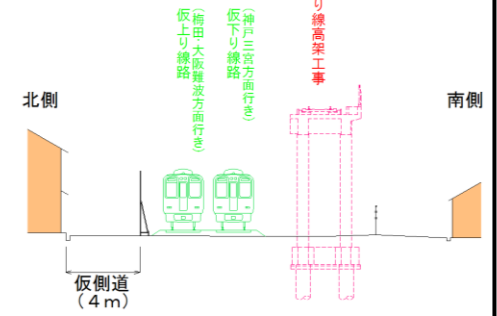
①線路切替え前 (2011年7月8日まで)



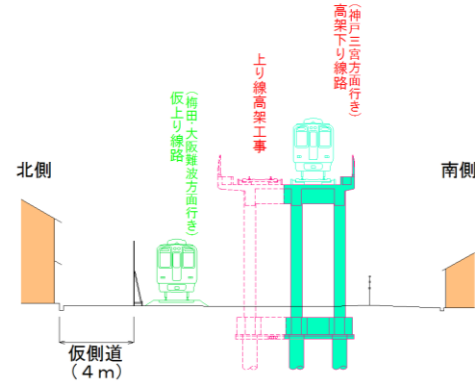
②上り線路を仮線路に切替え (2011年7月9日から)



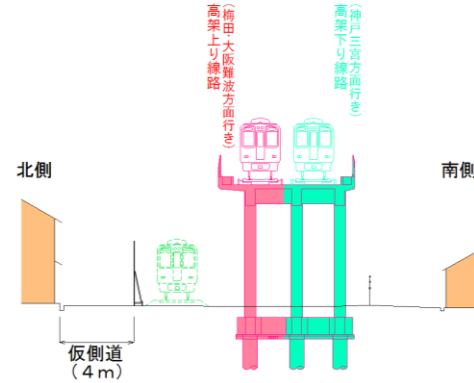
③下り線路を仮線路に切替え (2012年10月13日から)



④仮下り線路を高架線路に切替え (2015年3月14日から)



⑤仮上り線路を高架線路に切替え (2017年3月18日から)



⑥高架下・側道等を整備

